

Casting Our Eyes  
on the Future

視線はまっすぐ未来へ

株式会社 **アーレスティ**

証券コード：5852

第**97**期 中間  
株主通信

2017年4月1日▶2017年9月30日



## 株主の皆様へ

### 第97期第2四半期の業績と 変化する自動車業界に対する 当社の戦略について

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜りありがたく厚く御礼申し上げます。

当社グループの現状と今後の展望についてお答えします。

なお、第97期の業績については3ページ以下をご覧ください。

今後とも、皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

代表取締役社長

2017年12月

高橋 新



### Q1 第97期第2四半期の業績と今後の見通し に関してお聞かせください。

受注量増加等により売上は増加いたしました。が、収益面においてはアメリカ工場、栃木工場での生産性改善の遅れ等により減益となりました。生産性改善に向けた施策を進めております。

売上高は、中国やインドでの受注増加に加えアルミニウム地金市況の上昇もあり706億円となりました。一方収益面では、中国の増益や創業以来初めてインド工場が黒字となったものの、アメリカ工場においてエンジンのダウンサイジングによ

り一部製品が生産終了となり売上げ減少となったことと生産性改善が遅れていること、国内では栃木工場において価格低下に呼応した生産性向上が途上にあることなどにより悪化しました。

特にアメリカでは低失業率の雇用環境下で従業員の安定的な確保が課題であり、新しい加工ラインの初期故障に加えて生産性安定に少なからず影響を及ぼしております。現地の技術者に加え日本から支援者を派遣し安定した生産性の確保に向けた改善を進めると共に従業員の安定化にもつなげる改善を進めております。また、栃木工場においては価格低下に対応した生産性の向上、省人化設備の導入を積極的に進めております。

### Q2 電気自動車へのシフト（EV化）が想定以上に加速している自動車業界に対する当社の戦略をお聞かせください。

EV化により高まる車体系部品の軽量化ニーズに、専門部署を設置して対応しております。また、電気自動車（EV）が主流となるまでに、ハイブリッド車（HV）やプラグインハイブリッド車（PHEV）の比率が高まってくると考えられ、こうした自動車向けの部品増産に向けた取り組みも進めております。

100年に一度の変革と言われる自動車のEV化が進もうとしています。この変革の中でアルミダイカストに対して、従来のエンジンや変速機部品とは異なる部品の軽量化ニーズが生まれてきています。鉄からアルミへの材料転換によって部品の重さはおよそ半分になります。そのアルミの特性を活かした車体系部品のアルミダイカスト化が徐々に顕在化してきました。当社では今年から専門の部署を設置し新しい部品の機能要求の収集、それに必要な生産技術の玉成を進めております。また、電気のみで走るEVが主流となるまでには社会インフラの整備や走行距離、価格、バッテリーの寿命などまだ種々の課題解決が必要とされています。そのため世界の自動車需要が近い将来年間1億台を超える中で、当面は従来型の車に加えHVやPHEVの比率が高まってくると考えられます。当社では、従来の部品に加えてHVやPHEV向けのエンジンや変速機そして電子制御系部品の増産に向けた生産能力の増強も進めております。

### Q3 最後に、株主の皆様にと一言申し上げます。

拡大する海外市場の中、大型で難易度の高いダイカストの需要増加に対し「信頼を究める」ことによって成長していくことを目指して活動しております。今後とも、皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

第97期第2四半期は、残念ながら増収減益となりました。アメリカ工場の改善には今少し時間を要しますが、北米の需要そのものは底堅いのでメキシコ工場と合わせて成長できると考えています。当社のメキシコ工場生産品のほとんどはメキシコ国内向けですが、これらがお客様の工場で製品となりアメリカにも輸出されています。今後の米墨関係がどうなるのか予断を許しませんが、現在メキシコ工場のお客様からのご注文に大きな変化はありません。

インド工場が受注量の増加もありようやく黒字化しました。そして中国では、安徽省合肥にある工場が順調に成長しています。合肥では加工工場と鋳造工場の増築が来年7月に竣工し延べ生産工場面積は増築前の倍、約46,000平米となる予定です。

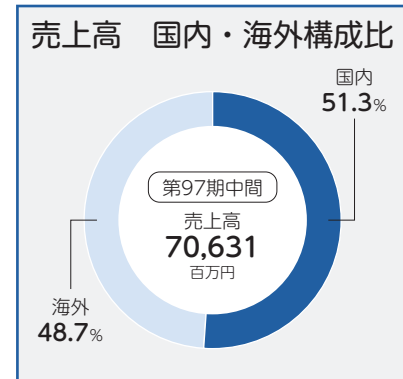
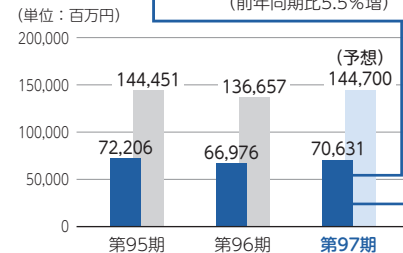
当社は、成長する海外市場の中で、アメリカ、メキシコ、中国、インドの四か国において大型で難易度の高いダイカストの需要増加に対し「信頼を究める」ことによって成長することを目指して活動しております。

皆様のご支援を引き続き賜りますよう、お願いいたします。

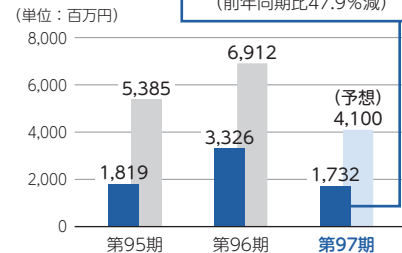
# 第2四半期決算ハイライト

## 連結決算ハイライト

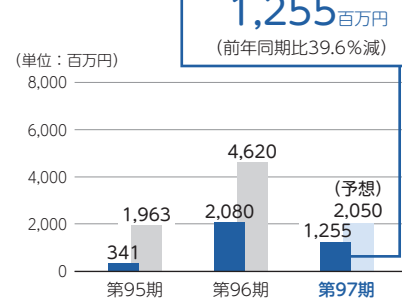
**売上高** **70,631**百万円  
(前年同期比5.5%増)



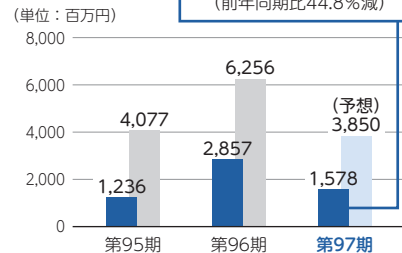
**営業利益** **1,732**百万円  
(前年同期比47.9%減)



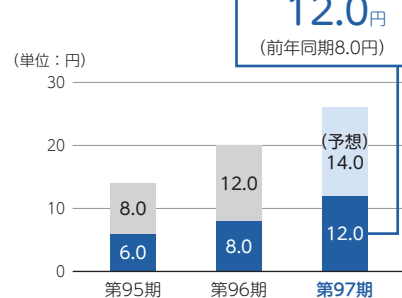
**親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益** **1,255**百万円  
(前年同期比39.6%減)



**経常利益** **1,578**百万円  
(前年同期比44.8%減)



**配当金の推移** **12.0**円  
(前年同期8.0円)



## 主要連結財務データ

	第94期 2015年3月	第95期 2016年3月	第96期 2017年3月	第97期 2018年3月第2四半期
売上高 [百万円]	138,727	144,451	136,657	70,631
営業利益 [百万円]	2,521	5,385	6,912	1,732
経常利益 [百万円]	1,622	4,077	6,256	1,578
親会社株主に帰属する四半期 (当期) 純利益 [百万円]	332	1,963	4,620	1,255
1株当たり四半期 (当期) 純利益 [円]	12.86	75.97	178.77	48.56
総資産 [百万円]	147,577	139,496	135,044	134,597
純資産 [百万円]	60,849	59,262	62,053	63,074
1株当たり純資産 [円]	2,351.99	2,287.83	2,394.58	2,431.11
年間配当・中間配当 [円]	12.0	14.0	20.0	12.0

## 第2四半期決算のポイント

売上高706億円 (前年同期比5.5%増)、営業利益17億円 (前年同期比47.9%減)

### 【売上動向】

日本の北米市場向けを中心とした自動車輸出の好調など、日本、アジアを中心とした受注量増加に加えアルミ地金市況の上昇もあり、売上は増加しています。

### 【利益動向】

インド工場の黒字化、中国の生産性改善などによりアジアは増益となるものの、日本、北米の減益により連結では減益となりました。

## ■ 通期の見通し

**【売上】 連結売上高予想 1,447億円**

- ダイカスト日本、アジアの受注は増加の計画としています。
- メキシコでは受注増加が見込まれているものの、アメリカの受注減少により、ダイカスト北米の受注は減少の計画としています。

- 販売量がほぼ計画通り推移する中、アルミ地金市況の上昇等により売上は当初計画を若干上回ると見込んでいます。

**【利益】 連結営業利益予想 41億円**

- 国内栃木工場、アメリカ工場における生産性改善の遅れ等により減益となる見込みです。

## ■ (ご参考) 中期経営方針

10年ビジョン

**信頼を究めよう 2025**

**ありがたい姿**

- お客様からの信頼No.1
- グローバルで車の軽量化に役立つ
- 売上高2000億+α

1618中期経営方針

大型高難易度製品の顧客 評価No.1を実現する

ものづくり を究める

生きいきと活動 する会社を築く

収益力 を高める

リスク管理 を徹底する

1618中期経営方針 経営目標値

売上高	1,500億円
売上高営業利益率	5.5%
総資産当期純利益率 (ROA)	3.0%
自己資本当期純利益率 (ROE)	7.0%

## 当社IRサイトで第2四半期決算説明資料を掲載しています

機関投資家向けに開示している決算説明資料、参考資料などを掲載しております。本冊子と併せてご参照ください。

株主・投資家情報

↓

IR資料

↓

「決算説明資料」

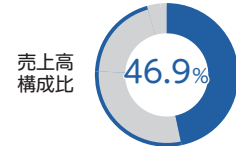
<https://www.ahresty.co.jp/ir/irreport/irreport05>



# 事業別の概況

## ダイカスト事業

### 日本

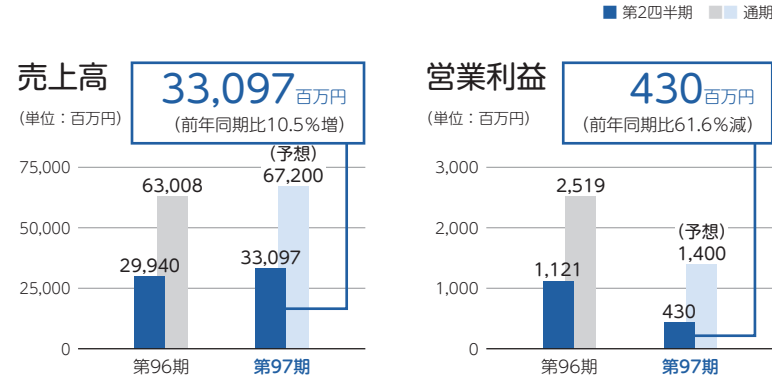


#### 売上高

- 前年の熊本地震による生産減の反動、北米向け輸出の好調を受け受注量が増加
- アルミ地金市況の上昇も影響し売上が増加

#### 営業利益

- 栃木工場における製造コスト削減の遅れ、燃料費等の増加により減益



### 北米

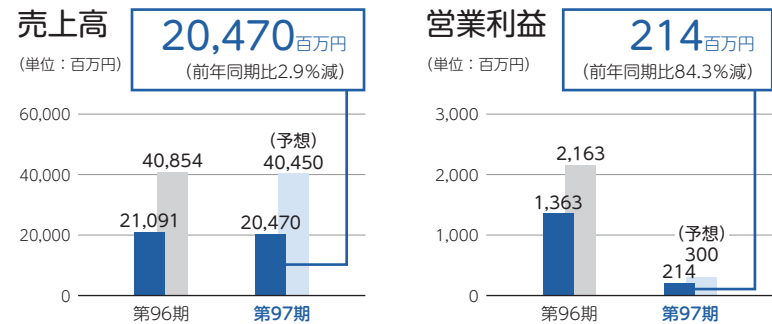


#### 売上高

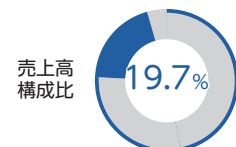
- 米国はダウンサイジング等の影響を受け受注減
- メキシコでは受注増加傾向

#### 営業利益

- 米国は売上減少と生産性改善の遅れにより減益
- メキシコは販売増による増益を燃料費増等が打消し
- ペソ高ドル安による労働者分配金 (PTU) の増加も影響



### アジア

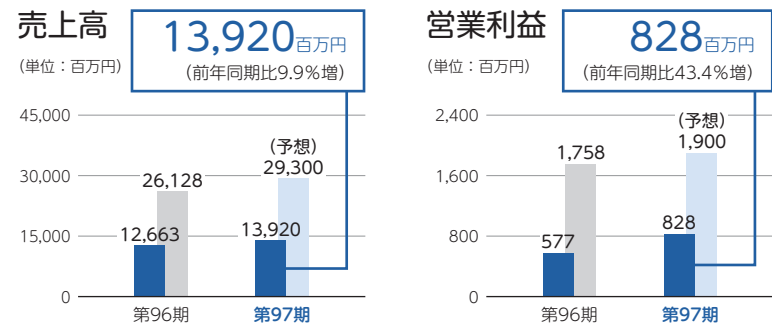


#### 売上高

- 中国はSUV増産等により受注増
- インドも受注増により売上増加

#### 営業利益

- 受注増加により増益
- 中国の生産性改善も収益に貢献



## ダイカスト事業

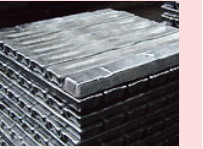
70年以上のたゆまぬ研究開発で育んできた高い技術により、自動車のエンジン、トランスミッションなどを中心に様々なダイカスト製品を製造・販売しています。



ダイカスト製品の特徴は、生産性の高さと寸法精度に優れており鑄肌が美しいことです。その特徴を活かし、複雑な形状で大量生産が必要な自動車部品などに多く用いられています。

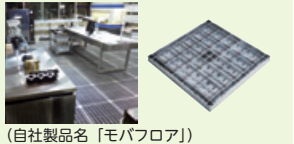
## アルミニウム事業

缶、サッシ、自動車スクラップなど多様な原料をもとに、厳しい管理のもと、品質の優れたアルミニウム合金地金を製造・販売しています。



## 完成品事業

フリーアクセスフロア (配線・配管を床下に収める2重床システム) のアルミニウムダイカスト製フロアパネルを製造・販売しています。



## アルミニウム事業

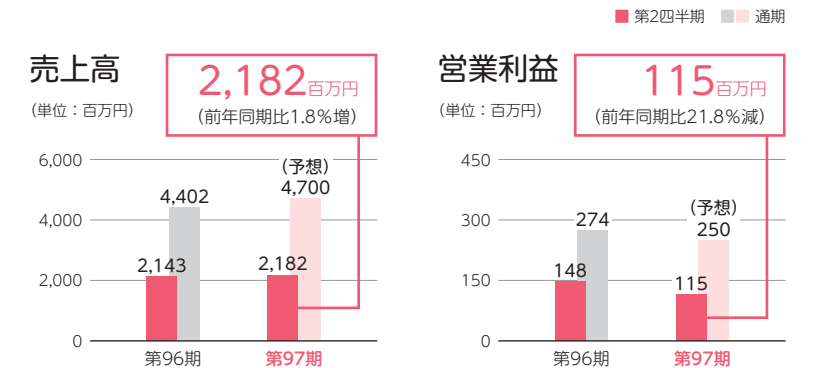


#### 売上高

- アルミ地金市況変動の影響を受け増収

#### 営業利益

- 原価低減活動を推進するも、燃料費の価格上昇等の影響により減益



## 完成品事業

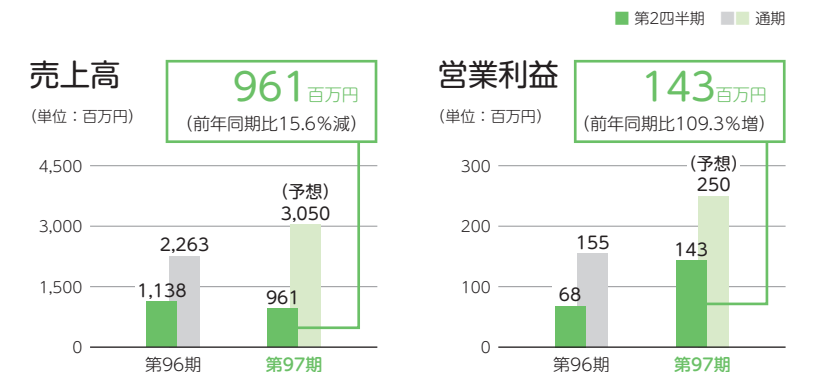


#### 売上高

- 半導体関連企業のクリーンルーム物件、通信会社のデータセンター向け物件等の受注が減少し減収

#### 営業利益

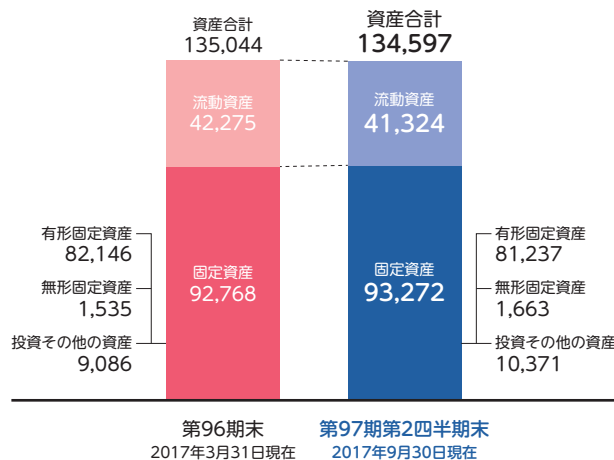
- 原価低減活動等により増益



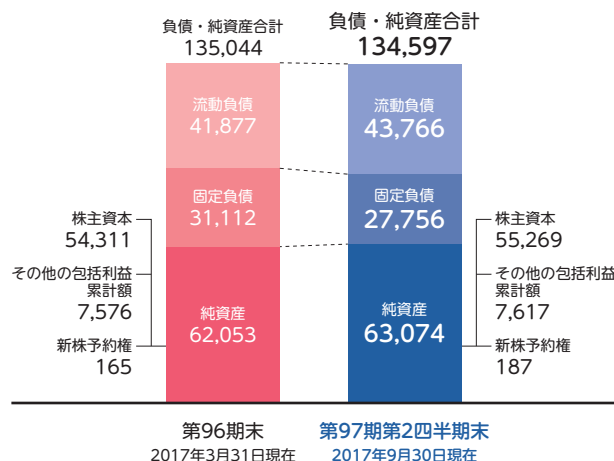
# 連結財務諸表

## 四半期連結貸借対照表の概要

資産の部 (単位：百万円)

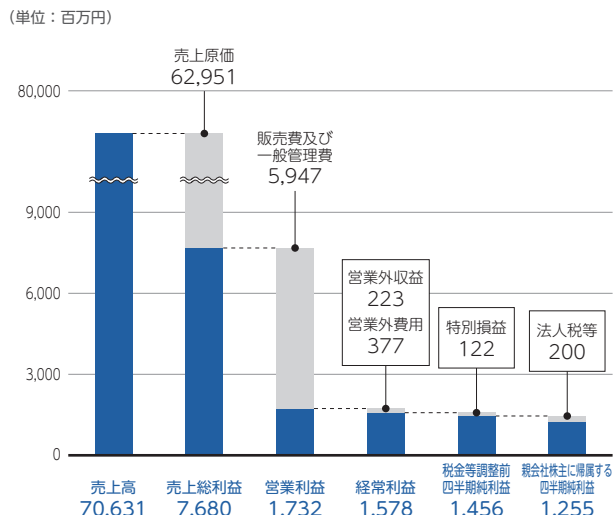


負債・純資産の部 (単位：百万円)



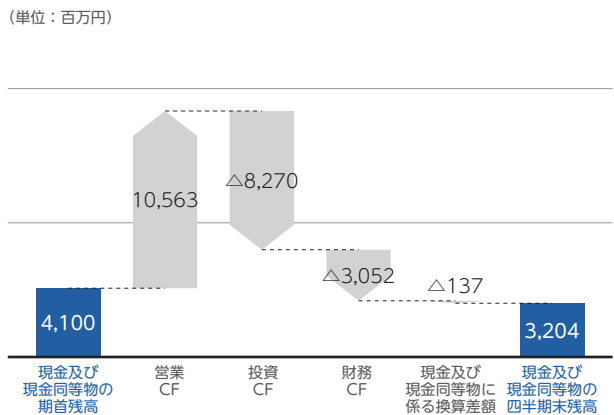
## 四半期連結損益計算書の概要

第97期第2四半期 (累計) 2017年4月1日から2017年9月30日まで



## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要

第97期第2四半期 (累計) 2017年4月1日から2017年9月30日まで

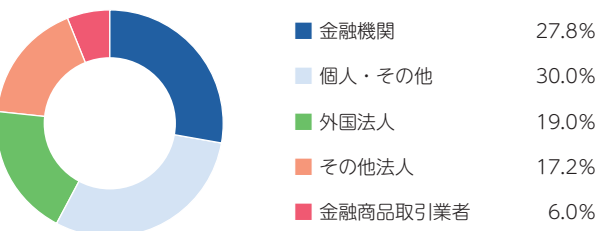


# 株式の状況

株式数及び株主数 (2017年9月30日現在)

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	26,027,720株
株主数	6,144名

## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 Tel 0120-232-711 (平日9:00-17:00) 郵送先：〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="https://www.ahresty.co.jp">https://www.ahresty.co.jp</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

## お知らせ

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

大株主 (上位10名) (2017年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	1,375	5.3
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	1,143	4.4
高橋 新	915	3.5
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口9)	687	2.6
日本軽金属(株)	657	2.5
上田八木短資(株)	631	2.4
アーレスティ取引先持株会	601	2.3
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO (常任代理人 シティバンク、エヌ・エイ)	596	2.3
スズキ(株)	565	2.1
CHASE MANHATTAN BANK GTS CLIENTS ACCOUNT ESCROW (常任代理人 (株)みずほ銀行)	557	2.1

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は自己株式 (160,115株) を控除して計算しております。

## ホームページのご案内

当社ホームページ「株主・投資家情報」では、株主の皆様へ最新情報をお届けしております。併せてご覧ください。



トップページ

「株主・投資家情報」ページ

<https://www.ahresty.co.jp>



# 合肥アーレスティ工場を増築

新規受注および受注拡大に対応し、  
2017年7月に増築工事着工。  
竣工は2018年7月を予定しております。



## 【2018年7月竣工時（予定）】

- 工場面積 土地：67,400㎡ 建屋：46,136㎡
- ※内、今回増築分
  - 鋳造工場：5,004㎡ 加工工場：12,856㎡ 事務棟：3,509㎡
- ダイカストマシン台数：15台





## Corporate Information

### ■ 会社概要

(2017年9月30日現在)

商号	株式会社 アーレスティ	
設立	1943年11月2日	
資本金	69億3,909万円	
従業員数 (単独)	920名	
企業集団の従業員の状況	従業員数	
	ダイカスト事業日本	2,223名
	ダイカスト事業北米	2,762名
	ダイカスト事業アジア	2,147名
	アルミニウム事業	54名
	完成品事業	26名
	全社 (共通)	84名
	計	7,296名

### ■ 取締役

(2017年9月30日現在)

代表取締役社長	高橋 新
取締役	伊藤 純二
取締役	高橋 新一
取締役	蒲生 新市
取締役	金田 尚之
取締役	野中 賢一
取締役 (監査等委員)	石丸 博
社外取締役 (監査等委員)	早乙女 唯夫
社外取締役 (監査等委員)	志藤 昭彦
社外取締役 (監査等委員)	浜村 承三
社外取締役 (監査等委員)	塩澤 修平



見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。